

クリエイティブ京都^{MT}

Jan. 2006

01

No. 007

Management & Technology for Creative Kyoto

がんばる企業をサポートするビジネス情報誌

CONTENTS

平成18年 年頭のあいさつ	1 ▶ 2
OB人材募集・活用セミナー	3 ▶ 4
京都ビジネス交流フェア2006	5 ▶ 6
中小企業総合展2006	7 ▶ 8
IT関連講座のご案内	9
京都試作プラットフォーム説明会のご案内	10
設備貸与制度	11 ▶ 12
受発注コーナー	13
遊休機械設備コーナー	14
大学リエゾンオフィス紹介	15
組込みシステム研究会	16
けいはんな技術交流会	17
研究報告から	18
業務紹介～材料・機能評価担当から～	19 ▶ 20
調査レポート～2006 景気見通し～	21 ▶ 22
行事予定表	23

京都府産業支援センター <http://kyoto-isc.jp/>

財団法人 京都産業21 京都府中小企業技術センター

「協創」によるイノベーションへの挑戦

京都府産業支援センター会長 立石 義雄



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年の干支は丙戌（ひのえいぬ）で、「丙」は草木が伸び行くことを、「戌」は草木が枯れ、春の芽吹きに備える意味があるそうです。景気に明るさが見えてきた好機を活かし、力強く成長し続ける年にしたいものです。

昨年、国内外で人間社会の本質に関わる安心、安全、環境、健康を揺るがすような事件や事故が相次ぎました。これに対して、これまでのような生産性・効率性の追求一辺倒ではなく、安心・安全の確保、環境の保護、資源・エネルギーの節約・代替、健康の維持・増進といった人間社会が持続可能な、いわゆる人間性の追求との最適なバランスを求める新たな価値観が社会に相対的に広がってきています。

このような価値観に基づく新たな社会観やパラダイムを感知して、グローバルに通じるコンセプトと構想力によって「イノベーション＝新しい価値創造」にチャレンジすることが、社会から強く求められ、それに応えることが新しいビジネスチャンスになると考えています。しかし、そのような社会的課題を解決するソーシャルニーズの大きさ、広さ、深さから見て、すべてを自前で解決することには無理があります。これからは自前に固執せず、他の産学公と機能的に連携する「協創」によってイノベーションに挑戦し続けることが重要となります。

「協創」とは補完し合うというような弱い連携ではありません。自分の強みを磨き上げた者同士が、新しい価値を創造するという共通の目的を目指す「志の高い」連携です。企業にはCSR（企業の社会的責任）の実践、大学には研究・教育成果の社会への還元、行政には活力と魅力ある地域づくり、科学技術創造立国を目指す日本には課題解決先進国として国際社会から尊敬される国づくりという意義があり、ここに産学公連携に取り組む原動力があると考えています。

京都のポテンシャルを活かしたケータイ、試作、ウェルネス、環境産業など新たな産業創出にも産学公の皆様との「協創」は必要不可欠です。昨年4月、京都経済の基盤となる中小企業の皆様にお役に立つサービスの強化を図るため、経営サービスを担う財団法人京都産業21と、技術サービスを担う京都府中小企業技術センターの2つの組織のホールディングカンパニーのイメージで「京都府産業支援センター」を設置いたしました。

当センターとしても強みである中小企業の皆様との接点の「質と量」を磨き上げて「協創」に参画してまいりたいと考えています。ワンストップ相談窓口などの機能を更に充実し、顧客である中小企業の皆様のニーズに応えてまいりますので、皆様の一層のご理解とご利用をお願い申し上げます。新年にあたり、皆様の益々のご繁栄、ご健勝を心からお祈りいたします。

「信頼」と「絆」できずく安心・安全な「京都」づくり

京都府知事 山田 啓二



府民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

21世紀の新たな扉が開かれて、はや6年を迎えます。

景気や雇用は以前に比べ明るい兆しが見えてきたといわれていますが、昨年は、子供たちの悲惨な事件が相次ぎ、ご家族やご親族の方々には、心よりお悔やみ申し上げます。また、アスベスト被害や建築確認申請の偽造問題など、日々の暮らしを脅かす事件が続発する中で、今までの日本を支えてきた安心で安全な社会、豊かな心をもった家庭と地域といったイメージが薄らいでいく危機感を持たざるをえない1年でありました。

こうした中、京都府では、何よりもまず府民の皆様の地域での安心・安全を確保することに全力を挙げて取り組んでまいりました。加えて、少子高齢化や治安の問題など様々な課題に立ち向かい、府民の皆様の暮らしと生命を守るためには改めて「挑戦しなければ前進なし」という気概で、これまで以上に一步「歩み」を進めたところから行動しなければならないと、誓いを新たにしているところであります。

しかし悲観的なことばかりではありません。昨年は、地球温暖化防止に向けた「京都議定書」が発効した年でありましたし、京都迎賓館の開館を機に多くの要人が入洛され、「京都」を世界にアピールする中、観光は大変好調に推移するなど、「京都」の持つ魅力が発揮された1年でもありました。

私たちの「京都」は、豊かな自然環境との共生の精神を育み、世界に誇る伝統と文化をもち、独創的な人材やものづくりの歴史・風土を培ってきました。日本が世界と交流する舞台として多くの人たちが集う「京都」は、「人」「もの」「情報」が国内外をめまぐるしく行き交い、日本のアイデンティティが問われる現代にあって、日本の未来を担う大きな可能性を秘めている地であると思います。

京都のもつこうした可能性を開花させ、京都の育んできた人の心を大切にすることにより地域の力を再構築していくため、私は人と人との間にあるものを今一度見直す中で、「人・^{にんげん}間中心」の京都づくりを、府政運営の基本に据え進めてきました。

これからも弱い立場にある人に配慮しながら、伝統やものづくりの中小企業、世界に誇る文化・学術を担う人々、農林水産業など今日の自然の恵みを紡ぎ出す人々など、「京都の力」を具現化している多くの人々との連携の下、「信頼」と「絆」を大切にすることを通して、府民一人ひとりが未来に希望もてる安心で安全な、そして元気な「京都」づくりに、全力をあげて取り組んでいく決意でありますので、引き続き本年も、京都府政への変わらぬご支援をお願いいたします。

結びにあたり、府民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

「企業等OB人材マッチング事業」「創援隊推進事業」合同イベント OB人材募集・活用セミナー

「あなたの豊富な経験を中小企業の応援に活かしてください」をキャッチフレーズに、平成17年12月5日(月)新・都ホテルにおいて、セミナーが開催されました。京都商工会議所坂口俊一氏による開会挨拶の後、基調講演、OB人材活用事例、企業等OB人材マッチング事業、創援隊推進事業について講演が行われました。当日は120名の参加者があり、中身の濃い講演にOB人材とその支援を受けられる中小企業、ベンチャー企業のみなさんが熱心に受講されました。講演後には個別相談会も開かれ、会場は熱気に包まれていました。



基調講演 企業等OB人材の民間企業を 中心とした積極的再活用

吉田 丹治 氏
(KSVU会長、NPO法人XOクラスター理事長・
オムロン株式会社OB)

今、企業のOB人材がたくさん輩出されています。現在おおむね60歳を越えたOBの方々は、10数年前、日本が特にモノづくり関連ビジネスで世界の頂点に近いところまで登りつめていた時代に、中核としていろいろな活躍されてきた方々です。そして、大企業、中堅企業の国際化の中でさまざまな苦勞をし、ノウハウ、スキルや人脈をたくさん持っている人が多いのです。

「企業等OB人材マッチング事業」は、そういう経験と実績を積まれたOBが低額の手当てで企業等を支援奉仕する大変経済効率の高い、中小企業の皆さんの喜んでいただけるシステムであると思っています。また、これからますます進む高齢化、健康長寿社会に向けて、シニアが元気に、病気にならずに活躍をする21世紀の大事な社会機構の一つとして、中央省庁の方も大変注目しています。

一方中小企業において、単なる下請型のビジネスモデルで進めているところは発展途上国の台頭、国内産業の空洞化等で苦しんでいます。また、自社製品を持っても、従来型の商品はモノ余りの中で続きにくくなり、社長をはじめ、ひとり何人力ということで頑張っておられても、だんだんと競争力が低下し、厳しくなります。

企業が存続するためには、まずお客様ありきということで、お客様に喜んでお買い求めいただく、顧客満足度を一番重視しなくてはならないと思います。大企業においても、今までは造ればなんとかお買い上げいただけたのですが、これからはますます厳しくなり、客観的な自社の強さや、あるいは参入している、又はこれから参入しようとしている市場の魅力度をかなり厳格に分析し、対応していますが、中小企業も同様でなければならないと思います。

OB人材は大企業・中堅企業でかなり苦勞され、たくさんの修羅場をくぐって来ているので、中小企業の色々な課題に対して大いに役立ち、かなりの成果が期待できるのではないかと思います。

これからの社会は、シニアがビジネスの分野でも「積極的に価値の高い何ができるのか」が問われる時代にもなってきたのだと思います。中小企業においても会社のおかれた立場を色々な角度から厳しくチェックし、また、自前でチェックができない場合は、OB人材に応援を仰ぐというように積極的に活用することで成果を上げるべきだと思います。もちろん、中小企業、OB共々新たに学びあうという姿勢が必要になります。本事業には70数名のOBの登録がありますが、本年度中に登録の倍増を考えています。このセミナーに参加いただいている会社はもちろん、参加いただけなかったみなさんの悩みに対して、概ね対応することができるようではないかと思っています。確かな実績もいくつか挙がってきています。是非、ご活用いただきたいと思います。



OB人材の活用事例

榎田 竜一 氏
(キョーラク株式会社 栗東工場 工場長)

OB人材活用でアドバイスを受け、1年が経過し、その活動事例を説明いたします。

当社の工場は、正社員が21名、人材派遣の社員が55名です。受注生産でメディカル関係の点滴容器の製造がひとつの柱で、それ以外はソースの容器やトイレットリの容器を生産しています。

OB人材を活用した理由は、社内の雰囲気を変えようということがありました。個々の社員のやる気を出させるのが一番と考えていました。いろんな経験をもっておられるOBの方の活用は、費用面で気軽にご相談できるということでした。

はじめに、管理職がどう変わらなければならないかというテーマについてディスカッションをいたしました。どんな工場にしたいのか、三現主義で課題発見の力をつける、課題解決実現力、顧客満足への対応力等を下の従業員におろして徹底していくという提案を受けスタートいたしました。次に、期末のスタートの計画の立て方・やり方をどのようにして具体化していくのか等について、私を含めて上のものとの打合せをしています。

- ・栗東工場を最終的に当社他工場のモデル工場にする
- ・各種データと現場からの課題抽出をしっかりとやる
- ・時間をきめて結果が出たのか、出なかったのかの結論を出すような実行計画をつくる

ということからスタートしました。不良品率の低減、在庫の削減、経費の削減については、今までもやってきていましたが、異なる視点でアドバイザーの方にみていただきました。

活動の成果ですが、工場生産高比利益率が実際に上りました。結果が数字で表れているので、社員のやる気につながっているのだと思います。この部分が一番大きな成果ではないかと考えています。アドバイザーからは、今後は継続が課題だといわれています。来年からは自力で改善を続けていきたいと考えています。



企業OB人材マッチング事例 京都協議会のこれまでの取り組み マッチング事例

中塚 能男 氏
(企業等 OBマッチング京都協議会コーディネーター)

今年6月に企業等OB人材マッチング京都協議会が実質的にスタートしました。7月に事業説明チラシを配付。OB人材の登録者を一定数確保することが先決ということで、7月から9月にかけてOB人材の発掘・

登録の活動を中心にすすめました。現在登録数は70数名です。そして、10月に府内の商工会議所会員企業を対象にOB人材にアンケート調査を実施、11月には府内の会員企業を対象にした説明会を7カ所で行いました。その時に10月に行ったアンケートの結果をもとに関心を示された企業に呼びかけて、相談会を実施しながら、OB人材ニーズの発掘に努めました。

次にマッチング事例をご紹介します。京都協議会では10月からマッチングをスタートしました。京都協議会としての第1号のマッチング事例は京都市の有限会社ヘルステックです。事業内容は、健康機器（高気圧・高濃度酸素シャワーカプセル他）の開発販売です。OB人材の支援内容はFRPカプセルの成形技術・製品開発支援と最適な外注先との提携で完成度の高い製品に仕上げるといことです。

支援効果は、

- ①OB人材のアドバイスで技術課題が一挙にクリア（見込）
- ②OB人材の人脈で最適な外注先とスピード提携
- ③短期かつ低コストで開発（見込）

が挙げられます。来年1月には1号機が完成し京都のスポーツジムに納入の予定と聞いています。支援を受けられた経営者は本当によいタイミングでOB人材マッチングを活用でき、事業の先行きが一挙に開けてきたと非常に喜んでおられます。



OB人材登録・活用の事業案内 1.「企業等OB人材マッチング事業」 のご案内

星川 孝宜 氏
(日本商工会議所 中小企業振興部 課長)

事業の目的は、企業の経営戦略の見直しや新事業の展開を図るために知識・ノウハウを持つ人材を必要としている中小企業と、退職後も自らの知識・経験・ノウハウをいかしたいという意欲を持ったOB人材とのマッチング（出会いの場の創出）を支援し、ひいてはわが国中小企業の活性化を図ることを目指しています。

経済産業省・中小企業庁の重点施策であり、今年で3年目。日本商工会議所（全国協議会）が事業を受託し、全国47都道府県の地域協議会と523の商工会議所のネットワークを活用して実施されています。

OB人材には、人材派遣や雇用関係を求めるのではなく、中小企業支援を生きがいに感じるような、ボランティア精神の豊かな人材が求められています。



OB人材登録・活用の事業案内 2.「創援隊推進事業」のご案内

岡本 圭司 氏
(京都府商工部産業支援室 室長)

京都にはベンチャーの都といわれ、色々な企業が輩出しています。最近、ものづくりの分野で飛び抜けたベンチャーが出ていないのはいかとも言われており、ベンチャーの登竜門のような施策をしていまずと、どうもプレーヤーの伸び悩み傾向が感じられます。こうした原因をOBの方々にお聞きしますと、1つはまとまった資金確保、1つは販路開拓がネックになっているとのこと。

京都府においては、ベンチャー支援として資金面で、3年にわたる1億円を上限とする支援資金、あるいは総額23億円のファンドも立ち上げ、税制支援、融資制度とともに充実をはかってきました。ただ、こうしたファンド及び研究開発支援資金においては成果が出るのはまだまだこれからだと思っています。

さらに、ベンチャー支援のもう一つの課題の販路開拓ですが、販路開拓支援として立ち上げましたのが「創援隊推進事業」です。その具体的販路開拓である創援隊交流会は、これまでに合計18回開催し、400件を超える販路の紹介をいただき、そのうち約50件は商談に至っています。また、約20件は一次成約までに至っています。OBの方々には、創援隊の隊員として参加いただき、ベンチャー企業の販路開拓の応援団としてご協力いただきますようお願いいたします。



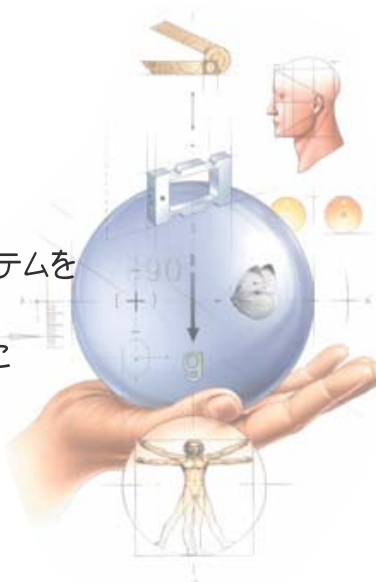
【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 新事業支援部
ベンチャー支援グループ

TEL:075-315-8848 FAX:075-323-5211
E-mail:shinjigyo@ki21.jp



計ることの未来を
見つめ続けるイシダは、
さまざまな計量機器・システムを
ご提供することで、
豊かな明日の社会づくりに
貢献してまいります。



夢も未来も はかりたい

株式会社イシダ <http://www.ishida.co.jp>

本 社 京都市左京区聖護院山王町44番地
〒606-8392 Tel(075) 771-4141

東京支店 東京都板橋区板橋1丁目52番1号
〒173-0004 Tel(03) 3964-6111

滋賀事業所 滋賀県栗東市下鈎959番地1
〒520-3026 Tel(077) 553-4141

『京都ビジネス交流フェア2006』のご案内

～変わろうとするものたちへ。京都から。～

日時：2006年2月23日(木) 24日(金) 10:00～17:00 (24日は16:30終了)

場所：国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

主催：京都府 財団法人京都産業21



開催イベント

京都ビジネスパートナー交流会2006 (会期中を通して開催)

●中小企業展示コーナー 出展企業:127社11グループ 10:00～17:00 (24日は16:30終了) イベントホール

●京都試作産業推進コーナー(中小企業展示コーナー内)、新事業支援機関コーナー

●技術アライアンスコーナー 参加メーカー:54社 11:00～16:00 アネックスホール

きょうと産学連携ビジネスミーティング(会期中を通して開催)

●産学連携成果プレゼンテーション

●大学、研究機関テーブル出席・相談サロン

●大学、研究機関ポスター・パンフレットセッション

●金融機関相談コーナー

2月23日開催

●京都“ぎじゅつ”フォーラム2006 10:30～12:10 ルームB

●情報化プラザ 13:00～16:00 ルームC

2月24日開催

●京都ものづくりフォーラム2006 10:30～12:00 ルームA

●2006国際化セミナー 13:30～15:00 ルームB

出展企業一覧

●自動化機器・生産設備設計～製作

NKE(株) (株)メカテック
秀峰自動機(株) (株)山岡製作所
(株)ハタナカ (株)山城技研工業

●金型設計～製作

プロニクス(株) (株)山崎

●精密機械加工

(株)アライドレーザー (株)草川精機
(株)オージーファイン 小西精工(株)
(株)狹野精工(株) (株)阪口製作所
(株)桶谷製作所 佐々木機械(株)
(株)河原鉄工(株) (有)三翔精工
(株)木村製作所 (株)山豊エンジニアリング

(株)シオガイ精機
(株)清水製作所
(株)城陽富士工業(株)
(株)信栄テクノス
(株)積進
大和技研工業(株)
田中精工(株)
(株)タムラ
(株)タンゴ技研
(株)DG工業

中西機械(株)
(株)長濱製作所
(株)ナンゴ
西村鉄工(株)
(有)日光電機製作所
(株)日昌製作所
(株)日進製作所
(株)ヒロセ工業(株)
(株)ミネヤマ精機
(株)山口精機製作所

●精密板金・製缶加工

(株)アールエンジニアリング
(株)アストム
伊東板金工業(株)
掛津アーム(有)

(株)神村製作所
(有)新和製作所
(株)誠工社
(株)セイワ工業

誰でもつき合える機械ほど、
すごい技術が隠されている。

ひとりひとりの人に、
機械のほうから合わせてくれる。
そんな、人と機械の関係。
センシング&コントロール技術で、
人と機械のベストマッチングを。

(株)大栄製作所 (株)田中鋅金 (株)日豊製作所 濱田プレス工藝(株)	(有)ビックバン (株)ミツワ製作所 (株)山ノ内製作所
●鍛造・鋳造	
(株)大宮日進	(株)峰山鉄工所
●表面処理	
(株)旭プレジジョン 上田鋅金(株) (株)キョークロ	(株)栗田製作所 協業組合丹後熱処理センター メテック北村(株)
●特殊加工	
共栄工業(株) (株)サンセイ (株)セムテックエンジニアリング	(株)ピースパッタ (有)平山製作所 美濃商事(株)
●成型・樹脂機械加工	
(有)木村エンジニアリング (株)セネック 東海電工(株)	(株)西山ケミックス (株)ムラカミ (株)ヤスタモデル
●電気・電子機器	
アルメックスコーセイ(株) (株)イー・ビー・アイ 木下電子工業(株) 共進電機(株) (株)京都クリエイティブマシン 京都電子工業(株) (株)富士製作所 和晃技研(株) シライ電子工業(株)	双和電機(株) 高槻電器工業(株) (株)西嶋製作所 日本電気化学(株) 藤田電子製作所 (株)保全工業 マイクロテスト(株) ユメックス(株)
●木材工芸・木型	
(有)廣部機型製作所	(株)ミタテ工房
●情報技術・ソフト	
インフォテック(株) (株)エーディーディー (株)コギト	デジタルソリューション(株)・ショウドウ・ワイプス(株) (株)ハイパーテック (株)フエムト
●自社開発製品	
(株)EVメルテック 栄進電機(株) (株)旺辰電工 京都タナック(株) (株)國陽	シーク電子工業(株) (有)シバタシステムサービス JONAN(株)城南電器工業所 相楽工業(株) (株)タイセイ



(前回交流会オープニングセレモニー)

タカス技研 (有)置工房ヨシオカ 帝新商事(株) (株)東洋レーベル 中沼アートスクリーン(株) 西田製函(株)	ニューリー(株) フェニックス電子(株) (株)松岡機械製作所 (株)松菱製作所 (株)山科電機製作所 (株)理工化学研究所
●試作	
(株)アキュレイト 京都試作ネット 京都試作プラットフォーム 京都テクノロジユニット	京都でんき試作ねっと 三幸総研(株) (有)杉浦商店 (有)永政
●その他	
(有)エフ・ディー・サン (株)遠藤写真工芸所 (株)大槻シール印刷 (株)カスタネット	(株)カワイプロ (株)京都木造建築研究所 京仏具(株)小堀 小林金属興業(株)
●グループ・団体	
協同組合日新電機協会の 京都機械金属中小企業青年連絡会 京都府電子機器工業会 京都府鋅金工業組合	久御山町受注グループ協会 「エーシフレンド久御山」 丹後機械工業協同組合 マープ工房 舞鶴工業集積協議会

ガイドブック無料進呈!!

京都ビジネスパートナー交流会出展される企業情報を掲載したガイドブックを無料で進呈します。ご希望の方は、下記お問い合わせ先までお申込ください。

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 産業振興部
マーケティング支援グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240
E-mail:market@ki21.jp

ベンチャー企業支援室のご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 公的機関・大学等との連携により、各種支援施策の有効活用や技術情報の収集などを図り、ベンチャー企業の成長をバックアップしていきます。
- 色々な分野の専門家や専門機関を活用し、経営相談やM&Aなど幅広いニーズにお応えします。



飾らない銀行
京都銀行 法人金融部

お問い合わせは

ベンチャー企業支援室 TEL:075(361)8600
京銀KRPベンチャーデスク TEL:075(315)9076

中小企業総合展2006 In Kansai

市場創出と販路開拓による中小企業の経営革新の促進

京都から10社が出展！
皆様のご来場をお待ちしております。

入場
無料

「中小企業総合展」は、優れた製品・技術やビジネスモデル等を有する中小企業が展示やプレゼンテーション等により、取引相手や販路開拓先、事業連携先となり得る他の出展者や来場者とのマッチングを行う機会を創出することを目的とした総合見本市で、昨年10月の東京会場に引き続き、大阪会場にて開催いたします。

是非ともご来場いただき、京都から参加する中小企業の優秀な技術や製品等をご覧ください。

また、本展示会については、[財団ホームページ「Virtual展示会」](http://www.ki21.jp/tenji/index.html) (<http://www.ki21.jp/tenji/index.html>) においても、ご紹介しておりますので、ご覧ください。

大阪会場（インテックス大阪）

【開催日時】 平成18年1月25日（水）～1月27日（金） 10:00～17:00（最終日16:00終了）

【開催場所】 インテックス大阪 6号館Aゾーン

大阪市住之江区南港 (<http://intex-osaka.com/>)

【出展区分】 環境・エネルギー／新製造技術・製品／IT／生活サービス／ビジネス支援／加工技術・部品／他

●大阪会場に出展する企業・グループをご紹介します。（五十音順）

（有）イーダブルシステム

イーダブルシステムは触覚センサを提供します

所在地:〒619-0232 京都府相楽郡精華町桜が丘一丁目9-1
代表者:代表取締役 森元 賢一
TEL:050-5000-9193 FAX:050-5000-9193
資本金:500万円 従業員:2人
担当部署: 担当者:森元 賢一
URL:<http://www.ewsystem.co.jp>
E-mail:info@ewsystem.co.jp



- P R ● 触れて感ずる、安価な圧力面センサーを開発。その応用システムを提案します。
①どこに触れても感ずるロボット
②安価なシステムで部屋の高齢者を見守れるシステム
③3次元で入力できるゲーム用入力装置

出展品 ● ①ロボットの腕の触覚システム ②介護室の床センサーシステム

（株）血管美人

血流観察体験会実施中（あなたは、どうぞろ？）

所在地:〒611-0012 京都府宇治市羽山4丁目1-24
代表者:代表取締役 武野 剛
TEL:0774-32-8262 FAX:0774-32-8262
資本金:1,000万円 従業員:3人
担当部署: 担当者:武野 剛
URL:<http://www.kekkan-bijin.com>
E-mail:info@kekkan-bijin.jp



- P R ● 指先の爪上皮の毛細血管の血流をテレビモニターに拡大して映し出し、血流や血液の状態から現在の健康状態を目視により確認し、毛細血管像の形状の変化により長期的な健康状態をチェックすることができます。メーカーリール品と同様に自動マウント対応が可能です。

出展品 ● 無採血血流観察システム「血管美人」

（株）小堀

のぞいてみませんか「仏具屋さんの舞台裏」

所在地:〒600-8159 京都市下京区烏丸通正面
代表者:取締役社長 小堀 賢一
TEL:075-341-4121 FAX:075-341-4128
資本金:6,000万円 従業員:84人
担当部署:本店 担当者:田中 良幸
URL:<http://www.kobori.co.jp/>
E-mail:info@kobori.co.jp



- P R ● 全国浄土真宗寺院の内装工事や仏具の新調・修復。
全宗派寺院にオリジナル納骨壇。
家庭向けには全宗派の京仏壇や唐木仏壇、洋間にも調和のとれたデザイン仏壇等。
出展品 ● ①タイムドメイン方式スピーカーを使用した寺院音響システム ②インターネットを駆使した注文仏具の製作工程公開サービス ③LEDを採用した仏具照明など

（有）三翔精工

高精度、高品位の製品を短納期でお手元へ！

所在地:〒612-8381 京都市伏見区下鳥羽段田町17番地1
代表者:代表取締役 三木 誠治
TEL:075-605-3366 FAX:075-605-3367
資本金:1,000万円 従業員:20人
担当部署:営業 担当者:三木 誠治
URL:<http://www.sansyo-seiko.co.jp>
E-mail:sansyo-1@celery.ocn.ne.jp



- P R ● 比較的小さな部品を数百～数千個単位で精度を安定させた物作りを得意としています。
展示品の多くはマシニングセンタだけを使い、切削の可能性を追求した品々です。
出展品 ● ①肉眼ではまったく見えない世界一小さなサイコロ ②削り出し多連リング ③内コーナピン角製品 ④その他切削加工品 ⑤精密ルービックキューブ

(株) 積進

難作材・小物複雑形状・大物精密部品はお任せ下さい!

所在地:〒627-0042 京都府京丹後市峰山町長岡1750-1
 代表者:代表取締役 田中 隆司
 TEL:0772-62-1020 FAX:0772-62-6000
 資本金:4,800万円 従業員:90人
 担当部署:専務取締役 担当者:田中 安隆
 URL:http://www.sekishin.co.jp/
 E-mail:info@kyoto.sekishin.co.jp



P R ● 同時5軸マシニングセンタで加工した複雑形状のサンプルを多数展示します。また、完成した製品サンプルだけではなく、実際にマシニングセンタで加工しているシミュレーション映像を公開する予定です。

出展品 ● ①難作材加工品サンプル(チタン・タングステン)
 ②複雑形状加工品サンプル(インペラなど)

丹後機械工業(協)

未来を拓くテクノロジー。丹後ハイテクランド

所在地:〒627-0042 京都府京丹後市峰山町長岡1620-1
 代表者:理事長 今西 俊明
 TEL:0772-62-0263 FAX:0772-62-6276
 出資金:9,715万円 会員数:110人
 担当部署:常務理事 担当者:寺田 昭夫
 URL:http://tango-tc.jp
 E-mail:info@tango-tc.jp



P R ● 京都北部の日本海に面した当地域は200社以上の機械金属関連業者が集積。業種は精密型打鍛造、精密機械加工、精密機械装置製造等。各企業は最新鋭設備(NC、MC機械500台以上)で製品の高付加価値化を展開しています。

出展品 ● 丹後機械金属業界を代表する企業数社による ①精密鍛造品から一貫生産による機械加工部品 ②同時5軸制御加工等による精密機械加工品

帝新商事(株)

3D-オーバーレイシステム ー塗る塗装から貼る塗装へー

所在地:〒612-8448 京都市伏見区竹田東小屋ノ内町86
 代表者:代表取締役 林 伸
 TEL:075-602-0291 FAX:075-601-0380
 資本金:1,000万円 従業員:40人
 担当部署:研究所 担当者:中野 康彦
 URL:http://www.joho-kyoto.or.jp/~teisin/
 E-mail:teisin@mail.joho-kyoto.or.jp



P R ● 従来の塗装は何層もの重ね塗り工程を経て行なわれていますが、本システムでは裏印刷の施されたフィルムを用いて、複雑な凹凸構造をもつ3次元面への塗装と共に低コストパフォーマンスを実現しました。本システムにより作製した各種3D-成型品を展示します。

出展品 ● 3D-成型品
 ①敷台 ②額縁 ③電話器 ④天板 ⑤便器 ⑥システムキッチン扉等

(株) 仲西工務店

AFC工法 ー地震・台風に強く手抜きのできない木造建築ー

所在地:〒612-8462 京都市伏見区中島秋ノ山町75
 代表者:代表取締役社長 仲西 輝夫
 TEL:075-601-0375 FAX:075-601-6360
 資本金:1,000万円 従業員:4人
 担当部署:専務取締役 担当者:仲西 嘉
 URL:http://www.nakanishi-koumuten.co.jp/
 E-mail:info@nakanishi-koumuten.co.jp



P R ● 木造在来軸組の特殊接合金物で、建築基準法、品確法、国土交通省告示1460号に適合。ボルト不要で手抜き工事を防止。国土交通省の新技術情報(NETIS)のホームページに「建築/木工事」で唯一紹介されています。

出展品 ● ①木材に接合金物を取付けた実物見本 ②耐震耐風を向上する特許工法
 ③シンプルな5種類の接合金物

(株) 西嶋製作所

品質の信頼性を、お試し下さい! 年間品質を、良好安定させます!

所在地:〒612-8338 京都市伏見区舞台町41-4
 代表者:代表取締役 西嶋 晃次
 TEL:075-603-2233 FAX:075-603-2277
 資本金:3,000万円 従業員:40人
 担当部署:営業部 担当者:西嶋 亜紀彦
 URL:http://www1.odn.ne.jp/nsjms/
 E-mail:akihiko@nishijima1938.co.jp



P R ● 秘密保持契約のため組立品現物や複雑な加工部品は展示できませんが、充分弊社の雰囲気を見抜いていただけます。ISO-9001は当たり前! ISO-14000今年度認証取得に向け活動中!超合理的製造システム再構築中!

出展品 ● ①医用機器・分析機器等の精密・複雑と出来映えの良い加工部品
 ②電子機器の高品質な組立品やユニット組立品の写真パネル

(株) ヤスダモデル

モニュメント・からくり時計のヤスダモデル

所在地:〒612-8462 京都市南区久世楽山町379-4 久世工業団地
 代表者:代表取締役社長 安田 清之
 TEL:075-933-2252 FAX:075-933-2253
 資本金:1,000万円 従業員:21人
 担当部署:営業課長 担当者:越川 勇人
 URL:http://www.yasudamodel.co.jp/
 E-mail:yasudamo@oak.ocn.ne.jp



P R ● デザインコンセプトの立ち上げから製作に至る「デザイン・設計・施工」すべてをお引き受けいたします。また、建築模型・住宅模型・資料展示のメカ模型などもお引き受けできます。お気軽にご相談ください。

出展品 ● ①FRP製品 ②木型 ③真空成形品

※東京会場(10月12日(水)~10月14日(金)東京ビッグサイト)につきましては、引き続き**財団ホームページ「Virtual展示会」**(<http://www.ki21.jp/tenji/index.html>)においてもご紹介しておりますので、ご覧ください。

【お問い合わせ先】

**(財) 京都産業21 産業振興部
 マーケティング支援グループ**

TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240
 E-mail:market@ki21.jp

ゆたかな未来へ

京都の京信、滋賀の京信、大阪の京信
 コミュニティ・バンク京信は
 地域と共に歩みます



京都信用金庫

<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

京都市下京区四条通柳馬場東入 TEL(075)211-2111

新通帳 三輪晃久 作「美しい春」 祇園・異情

第3回 情報化プラザ(IT関連セミナー) 開催のご案内

主催: (財) 京都産業21・京都インターネット利用研究会

今回の情報化プラザは、前半に中小企業のIT導入事例の発表を、後半では「ウェアラブルコンピュータ※」についての話をお聞かせします。

『企業のIT活用の現在から近未来まで』をご一緒に体験しましょう!!

※ウェアラブルコンピュータとは…服やカバン、腕時計のように身につけて(wear)利用するコンピュータ

内 容 ● 第1部 事例発表 「中小企業はこんなITで経営課題を解決しました!」

中小企業のIT導入事例について、導入側の中小企業、納入側のIT業者・ITコーディネータ等から“導入体験”をお聞かせします。

第2部 講演 「ウェアラブルコンピュータの産業応用 ～ビジネスチャンスはウェアラブルにある～」

講師: 京都大学 学術情報メディアセンター 義久智樹 氏

コンピュータを身体に装着して利用するウェアラブルコンピューティング。ヘッドマウントディスプレイやウェアラブルパソコンなど、産業への広がりもみせています。本講演では、ウェアラブルコンピューティング産業の現状と今後についてお聞かせします。

日 時 ● 2006年2月23日(木) 13時～16時

場 所 ● 京都国際会館 ルームC(地下鉄「国際会館」駅下車)

定 員 ● 70名(先着順)

入 場 料 ● 無料

参加をご希望される方は、ホームページからもしくは、「プラザ」とお書きいただいたうえで、貴社・貴団体名、参加される方のお名前、ご住所、お電話番号、インターネット利用研究会参加の有無をお書きいただき、以下のFAX番号までお送りください。

※いただいた個人情報はお申込の確認以外に利用することはありません。

【ホームページ <http://www.ki21.jp> / お申し込みFAX番号 075-314-4720】

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 産業情報部(原田)

TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720
E-mail:info@ki21.jp

向かい合うおつきあいから、

となり合うおつきあいへ。

つねにみなさまの傍らにいて、ともに肩を並べ、

声を掛け合いながら、まっすぐに同じ夢、

同じ目標に向かって歩んでいきたい。

ともに喜びを共有できるおつきあい。

On Your Side。一緒にうれしい。

みなさまのすぐとなりに京都中央信用金庫がいます。



京都 中央信用金庫

京都市下京区四条通烏丸西入ル
TEL.075-223-2525
www.chushin.co.jp

京都試作プラットフォーム説明会 開催について

京都府、(財)京都産業21では、京都の高い技術力を備えた優れた中小企業や大学の集積等を活かして、「試作」を京都の新たな産業とし、活力ある地域づくりを実現することを目的として「京都試作産業プラットフォーム構築」を推進しております。

このたびは、このプラットフォームの中核となる試作受発注支援システム開発の現状について、取り組み状況を報告するとともに、本システムについて、広くご意見をお伺いするため、下記の予定で説明会を開催します。

なお、本システムについては、京都ビジネスパートナー交流会2006の会場においてもブース出展しますので、併せて宜しくお願いします。



京都ビジネス交流フェア会場で京都試作プラットフォーム説明会

- 日 時** ● 2006年2月23日(木) 午後
場 所 ● 国立京都国際会議場「RoomB-1」
内 容 ● ①京都試作産業プラットフォームシステム開発の状況について報告
 ②今後のスケジュール等について
 ③その他
参加費用 ● 無料
定 員 ● 150名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 産業情報部(小林)

TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720
E-mail:info@sisaku.com

SOLARは京セラ

京セラの太陽光発電システム

—— 中部国際空港「セントレア」で稼働中 ——

中部国際空港展望デッキ屋上

出力: **240kW**

THE NEW VALUE FRONTIER

KYOCERA



写真提供: 中部国際空港株式会社

京セラ株式会社
www.kyocera.co.jp

京都産業21が設備投資を応援します！

企業の方が必要な設備を導入しようとされる時、希望される設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、その設備を長期かつ低利で割賦販売またはリースする制度です。

区 分	割賦販売	リース
対象企業	原則、従業員20人以下（ただし、商業・サービス業等は、5名以下）の企業ですが、最大50名以下の方も利用可能です。	
対象設備	機械設備等（土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外）	
対象設備の金額	実績が1年以上あれば100万円～6,000万円まで利用可能です。	
割賦期間及びリース期間	7年以内（償還期間） （ただし、法定耐用年数以内）	3～7年 （法定耐用年数に応じて）
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50% （設備価格の10%の保証金が契約時に必要です）	3年2.990% 4年2.296% 5年1.868% 6年1.592% 7年1.390%
連帯保証人	一定の要件を満たす連帯保証人が必要です。	

割賦販売とリース、どちらにしますか？

それぞれの特徴をご理解のうえ、皆様に合った方をお選びください。

	割 賦	リ ー ス
所有権	・完済まで財団に所有権があり、完済すると所有権が割賦企業に移転します。	・リース期間中及びリース期間終了後においても所有権は財団にあります。（リース期間満了後は、返還するか再リースするかを選択していただけます。）
メリット	・償還は6ヶ月据え置きです。 ・設備価格相当分は減価償却ができます。また、割賦損料部分は経費処理できます。 ・償還期間が法定耐用年数以内であれば最長7年と長期であるため、月々の償還負担が軽減できます。	・リース料は経費として全額経費処理できます。（そのため、節税効果があります） ・減価償却、固定資産税、損害保険料の支払いなどは財団が負担します。（管理事務も不要） ・契約時に自己資金が不要です。
留意事項等	・契約時に保証金として設備金額の10%を納付していただけます。 ・財団を受取人とした損害保険（火災保険）をかけていただけます。（保険料は企業負担） ・割賦設備の固定資産税を負担しなければなりません。 ・維持管理費は負担していただけます。	・維持管理費は負担していただけます。 ・リース期間中は、リース設備の更新及び中途解約はできません。 ・リース期間満了後、ご希望により、原契約の1か月分のリース料で1年間の再リース契約が可能です。再リースは何回でもできます。 ・リース設備は再販可能なものに限りです。



地球のココロおどらせよう

ゲームソフトから

モバイルコンテンツまで

多彩なデジタルエンターテインメントを

創造し、広く社会に貢献します。

株式会社 トーセ

〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525 FAX.075-342-2524

事業内容…◎ゲームソフト企画・開発 ◎モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営

グループ会社…株式会社ティーネット/東星軟件(上海)有限公司/東星軟件(杭州)有限公司/Tose Software USA, Inc.

ホームページ <http://www.tose.co.jp/>

〈証券コード4728、東証・大証一部上場〉